

第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会 スポンサーシップ趣意書

共催セミナー・付設展示会・広告
募集のご案内

- 会長 桑名 正隆
(日本医科大学 アレルギー膠原病内科学分野 教授)
- 副会長 近藤 康博
(公立陶生病院 副院長、呼吸器・アレルギー疾患内科部長)
田村 雄一
(国際医療福祉大学医学部 循環器内科 教授/
国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター)
- 事務局長 白井 悠一郎
(日本医科大学 アレルギー膠原病内科学分野)

第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会へのご協力をお願い

第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会

会長 桑名 正隆

(日本医科大学 アレルギー膠原病内科学分野)



謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本肺高血圧・肺循環学会学術集会には格段のお力添えを賜り、誠に有り難うございます。この度、第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会を、2022年7月2日(土)・3日(日)の日程で京王プラザホテル(新宿)において開催させていただくことになりました。膠原病内科医として本学会の学術集会を担当させていただくのは、前身である第3回日本肺高血圧学会・第4回日本肺循環学会合同学術集会を2015年に開催された藤田保健衛生大学リウマチ・感染症内科の吉田俊治先生以来となります。その責任の重さを感じるとともに、大変光栄なことと会員の皆様方には深く感謝申し上げます。

私はこれまで30年以上に渡って膠原病を通じて肺高血圧症の診療と研究に携わってきました。肺血管拡張薬が使用できる以前の1990年代は、膠原病患者で肺高血圧症と診断されると平均生存期間はわずか1年しかありませんでした。当時は20、30歳代の若い女性が次々に亡くなる状況を目のあたりにし、医師として無力さを感じる日々でした。一方、現状では専門施設で治療を受ければ3年以内に死亡するケースを見ることはほとんどなくなりました。ご存知の通り、エポプロステノールを皮切りに作用標的や投与経路の異なる多彩な肺血管拡張薬の使用が可能になり、さらにそれらの早期からの併用療法の普及が飛躍的に予後を改善しました。本学会をはじめとする関連学会、厚生省難病調査研究班が作成したガイドラインを通じた適正医療の推進、指定難病制度によるサポートも治療成績向上に貢献しました。わが国の肺動脈性肺高血圧症患者の生命予後は世界一といっても過言ではありません。30年前に予後がここまで改善する時代がくるとは夢にも思いませんでした。これら画期的な進歩を後押しした要因は関連する人々の交流、協調、共助です。肺高血圧症領域の特徴はきわめて学際的な点であり、循環器内科、呼吸器内科、膠原病内科、小児、呼吸器・移植外科など多領域にまたがる臨床医だけでなく、看護師、薬剤師、臨床工学士など多職種のコメディカル、基礎研究者、患者会、製薬・医療機器会社の参画により医療の進歩が実現できたことを改めて感謝申し上げます。

それでは、私たちは肺高血圧症を克服することができたのでしょうか？治療成績が向上したのは肺動脈性肺高血圧症(1群)と慢性肺血栓性肺高血圧症(4群)のみで、他の臨床分類の肺高血圧症では有効な治療薬はありません。肺動脈性肺高血圧症(1群)でも、最近が高齢化が顕著で左心疾患や慢性肺疾患に伴う肺高血圧症の要素を併せもつ'atypical PAH'が増えています。また、肺血管リモデリングを改善する新たな治療標的の開発('beyond vasodilation')も道半ばです。このような状況から、興味のコメが現状の治療薬の適正使

用、早期例の取り込みに移り、本領域全体でブレイクスルーがなく閉塞感が漂っていました。さらに追い打ちをかけたのが、新型コロナウイルス感染の世界的な広がりと蔓延です。肺高血圧症領域の発展の基盤は関連する人々の学際的な交流であり、専門、職種、立場を越えて交流する年1回の機会である学術集会が第5回、第6回ともにバーチャル開催となりました。

このような背景から今回の学術集会のテーマには、『変革期を迎えた肺高血圧診療：新たな時代に向けて』を掲げました。先行きは不透明ですが、人類はいずれ新型コロナウイルスを克服するでしょう。その先には、VR（バーチャル・リアリティー）の普及などこれまでと異なる医療、医学が展開されることは間違いありません。また、左心疾患や慢性肺疾患に伴う肺高血圧症に対する治療薬、抗肺血管リモデリング薬開発の進捗も期待されます。さらに、新型コロナウイルス感染症、またそれに対するワクチンの副反応から急性肺血栓塞栓症を含めたVTE全般の病態、治療にも大きな進展が得られました。まさに、新たな時代の到来です。ただし、ポストコロナ時代でも関連領域の方々が集い、お互いが協力することが不可欠です。第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会がこのような機会となり、わが国の肺高血圧・肺循環領域の再出発となることを心より願っています。

年に一度開催される本学術集会は、様々な分野で肺高血圧症に関わる日本中の頭脳が一堂に会する貴重な機会です。実り多き学術集会になるよう、事務局一同、鋭意準備を進めております。来年はこれまで以上の参加者数を期待していますが、参加費だけでは財政的に運営が厳しい現状にあります。つきましては、甚だ恐縮ではございますが、第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会の企画をご理解いただき、セミナー開催、ブース展示、広告等のご協賛を賜りたく、ここに謹んでお願い申し上げます。

本趣意書をご高覧の上、ご検討頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

開 催 概 要

- 会議名称： 第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会
- 会期： 2022年7月2日（土）・3日（日）
- 大会テーマ： 変革期を迎えた肺高血圧診療：新たな時代に向けて
- 会場： 京王プラザホテル（新宿）
〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1
- 会長： 桑名 正隆
（日本医科大学 アレルギー・膠原病内科学分野 教授）
- 副会長： 近藤 康博
（公立陶生病院 副院長、呼吸器・アレルギー疾患内科部長）
田村 雄一
（国際医療福祉大学医学部 循環器内科 教授/
国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター）
- 参加者： 約 600 名（予定）
- 事務局： 白井 悠一郎
（日本医科大学 アレルギー・膠原病内科学分野）
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5
- 運営準備室： 第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会 運営準備室
日本コンベンションサービス株式会社（JCS）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2
大同生命霞が関ビル 14 階
TEL： 03-3508-1214 FAX： 03-3508-1302
E-mail： 7jphcs@convention.co.jp
- 学術集会 URL： <https://site.convention.co.jp/7jphcs/>

共催セミナー 募集要項

1. 開催概要

セミナー：

7月3日（日）	モーニングセミナー (MS)	朝の時間帯の 40 分間（予定）
7月2日（土）・ 3日（日）	ランチョンセミナー (LS)	昼の時間帯の 60 分間（予定）
7月2日（土）	イブニングセミナー (ES)	夕方の時間帯の 60 分間（予定）

学術集会及び各企業の共催とします。

掲載表記（チラシ、看板、プログラム集）は以下の通りとします。

共催： 第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会
○○○○株式会社

複数社にてご共催の場合の掲載表記は以下のとおりとします。

共催： 第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会
○○○○株式会社/□□□□株式会社

2. スケジュール

募集から会期後までのスケジュール概要は以下で予定しております。

2021年12月10日（金）	共催セミナー 申込締切 ※テーマ、座長、演者の案を締め切りまでにお知らせください。 ※セミナー枠に空きがあれば、締切後の申込みも、状況により受け付けますが、その場合の開催枠は、締切までにお申込み頂いた企業様の枠を決定後、空いた枠の中から決定いたします。
2022年2月中旬	各社開催枠の決定、共催準備室より各社様へ通知 ※開催枠の通知をもって、座長、演者への正式打診可とします。
2022年3月初旬	各社様より共催準備室へ、セミナー内容の連絡締切 （セミナータイトル、座長、演者、演題名、抄録）
2022年4月	各社様にてプログラム集掲載内容の校正 セミナー内容の最終決定 共催費請求書送付
2022年5月中旬	共催準備室より運営実施要綱を配布
2022年6月中旬	手配物アンケート締切
2022年7月2日・3日	第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会 開催
2022年7月下旬	追加手配物 ご請求

3. セミナー開催枠、座長、演者の決定について

- ・ お申込み内容に基づき、運営準備室にて調整、決定いたします。
- ・ 同日程・同枠への申込みが重複する場合は、ご希望に添えかねる場合もございますこと、予めご了承下さい。
- ・ 調整の判断材料として、貴社セミナー開催予定内容（希望座長・演者・テーマ）を必ず申込書に記載下さい。
- ・ 2021年12月10日（金）の申込締切後、事務局にて調整の上決定させていただきます。
- ・ 座長・演者・テーマについては、できる限り各社の希望内容を尊重いたしますが、調整をお願いする場合がございます。
- ・ 開催枠決定及び通知は2月中旬を予定しております。決定後は、他の共催各社様へも影響しますため、いかなる理由によっても枠の変更は行いません。
- ・ 開催枠通知後、座長・演者への依頼状等、諸連絡は各社にてお願いいたします。

4. 費用負担について

共催費に含まれる項目として以下のように決定させていただきます。

- ・ 会場費
- ・ 会場付帯設備使用料（机、椅子、ステージ、音響、照明など）
- ・ 機材費

PC 発表用機材・・・1式（メインプロジェクター、講演台に発表システム）

- ・ メインスクリーン・・・1枚
- ・ レーザーポインター・・・1本
- ・ 計時回線・・・1式
- ・ マイク（演者／座長／客席／進行席）・・・1式
- ・ 音響・・・1式
- ・ 卓上ライト（演者・座長・進行席）・・・3台

上記に含まれない下記の項目は共催金費とは別に各社でご負担下さいますよう、お願い申し上げます。

※運営準備室にて手配を行う場合には実費に15%がかかりますのでご了承ください。

- 例）
- ・ 座長、演者の謝礼金・交通費・宿泊費
 - ・ チラシ・看板等印刷製作物作成費
 - ・ 控室使用料・機材・飲食
 - ・ 録音、収録、同時通訳などの追加機材費
 - ・ 参加者用飲食（お弁当等）
 - ・ 運営人件費（PCエンジニアを除く）

共催費一覧（消費税 10%込）

※下記の席数は、全会場シアター形式にて設定した場合のものです（予定）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、状況によっては座席数の調整を行う可能性がございます。当日の座席数につきましては運営準備室にご一任いただけますと幸いです。

タイプ		形式	席数	共催費（税込）
モーニングセミナー （40分）	Aタイプ	シアター	130席	1,100,000円
ランチョンセミナー （60分）	Aタイプ	シアター	250席	2,200,000円
	Bタイプ	シアター	130席	1,980,000円
イブニングセミナー （60分）	Aタイプ	シアター	250席	1,650,000円
	Bタイプ	シアター	130席	1,100,000円

5. 国内・海外招請演者とのコンタクトに関して

【演者・座長依頼】

- ・ 貴社で行って下さいますようお願い申し上げます。
- ・ 必要であれば学術集会からも依頼状を送付いたしますので、ご連絡下さい。
- ・ ただし、2月初旬の開催枠決定までは、打診はお控え下さい。
（海外演者が候補にいらっしゃる場合は、個別にご相談ください）

会長名での派遣依頼状をご入用の場合は、共催準備室まで以下をご連絡下さい。

- 派遣依頼状を必要とする座長・演者本人の氏名・所属
- 派遣依頼状の宛名（病院長、学長などの役職、氏名）
- 発送先（ご担当企業への送付 or 座長・演者本人への送付など）

6. 印刷物に関して

ポスター、チラシの作成については下記のとおりでお願いいたします。

※作成にあたっての要項は、5月中旬にお送りいたします。

(1) 作成部数

貴社裁量でお願いいたします。共催準備室による事前の原稿確認にご協力下さい。（印刷前の原稿可）体裁は A4 縦仕様でサイズを統一させていただきます。

(2) 当日配布

総合受付付近にテイクフリーコーナーを設置いたします

7. 追加機材と控室機材に関して

(1) 共催費 4-(1) に含まれない費用につきましては、別途必要機材をお伺いした上、手配させていただきます。費用につきましては、貴社ご負担とさせていただきます。

(2) 控室で使用する試写用の機材に関しましても、貴社ご負担とさせていただきます。

8. その他飲食

- (1) 控室などでの演者、座長の先生方等に対してのご飲食は、貴社ご負担とさせていただきます。
- (2) 講演会場でのミネラルウォーターは、貴社ご負担とさせていただきます。
- (3) 講演会場内の参加者への飲食（弁当・お茶など）も、貴社ご負担とさせていただきます。
- (4) 飲食関係の取りまとめ、ご請求につきましては、共催準備室にて一括させていただきます。

9. 看板・装飾・会場レイアウトに関して

- (1) 各セミナー会場前看板設置をご希望の場合、各社統一デザインとさせていただきます。
- (2) セミナー運営上、会場内や壇上レイアウトの変更を希望する場合予め共催準備室にご相談下さい（詳細は、5月中旬に配布予定の運営実施要綱にてご案内いたします）。セミナー前後のプログラム進行の都合上、ご希望に添えかねる場合もございますので、予めご了承下さい。ご希望通りレイアウト変更が可能な場合も、設営変更・原状復帰に関わる費用は貴社ご負担となりますので、ご了承下さい。
- (3) セミナー用の誘導看板は、設置不可とさせていただきます。
また、会場内の看板装飾につきましても、前後のプログラム進行の時間上、設置不可とさせていただきます。

10. 同時通訳に関して

- (1) 会場によっては、著しく会場席数が減る、消防法上の避難経路確保等の理由で、同時通訳ブースの設置が困難な会場がございます。同時通訳導入を予定・検討している場合は、申込書のチェック欄にご記入下さい。
開催枠検討の際、その点も考慮の上、会場を決定いたします。
- (2) 通訳者の手配につきましては、貴社にてお願いしたく存じます。
準備室（JCS）で通訳者の手配も行っています。ご要望がございましたらご連絡下さい。同時通訳機材につきましては、5月中旬に配布予定の手配物アンケートにお申込みの際に、確定下さいますようお願いいたします。

11. 申込方法

以下オンラインフォームにてお申込みください。

【お申込みフォーム】

<https://forms.office.com/r/c8KAPjBmXK>

12. 申込・問合せ先

日本コンベンションサービス株式会社（JCS）
TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302
E-mail: 7jphcs@convention.co.jp

13. 申込締切

2021年12月10日（金）

14. 共催費お支払い

会期2ヶ月前を目途に、請求書をお送りしますので、期日までに指定口座（請求書に記載）までお振込み下さい。

15. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に関する情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が当学会総会に対して行う共催費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。

付設展示会 出展要項

展示会場：京王プラザホテル新宿 4階 花D

A：開催概要

1. 日程（予定）

搬入・設営：7月1日（金） 夕方～
展示：7月2日（土） 9:00～17:00
7月3日（日） 9:00～16:00
搬出：7月3日（日） 16:00～18:00

2. 出展対象

医療機器、医療用具、医薬品、検査機器、書籍他

3. 出展料金及び募集小間数

種類	単位	小間サイズ	出展料金 (消費税10%込)
基礎小間	1小間	W2,000×D900×H2,100	275,000円
書籍展示	1本	長机(W1,800×D450) 希望本数	16,500円

4. 展示小間割の決定

展示会事務局にて決定いたします。

5. 出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。

6. 薬事法未承認品の展示について

展示会事務局にお問い合わせ下さい。

7. 外国出展物

展示場は、保税展示場にはしません。海外からの出展物は、国内貨物として出展するか、または、ATAカルネ等の制度をご利用下さい。詳細は、展示会事務局にお問い合わせ下さい。

8. 出展者へのご案内

開催の1カ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

9. 出展物の販売の禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。

10. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

11. 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償いたしませんので、予めご了承下さい。

12. 本会議への参加資格について

出展者に対しては、本学術集会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。学術集会プログラムに参加希望の方は、当日参加受付にて参加費をお支払下さいますようお願いいたします。但し、展示会場内への出展者の入場制限はありません。

13. 申込方法

以下オンラインフォームにてお申込みください。

【お申込みフォーム】

<https://forms.office.com/r/mV04mQuwEM>

14. 申込・問合せ先

日本コンベンションサービス株式会社（JCS）

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302

E-mail: 7jphcs@convention.co.jp

15. 申込締切

2022年1月31日（月）

但し募集小間数に達し次第、申込を締め切ります。

16. 出展料のお支払い

会期 2ヶ月前を目途に、請求書をお送りしますので、期日までに指定口座（請求書に記載）までお振込み下さい。

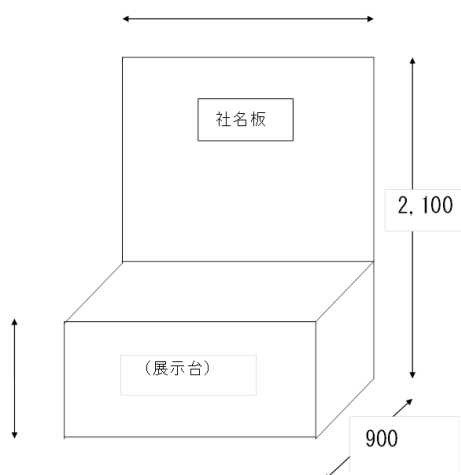
17. 出展申込の取消

2022年1月31日（月）以降の取り消しについては、一切お受けできませんので予めご了承下さい。

B：設置概要

1. 小間規格

■ 基礎小間：1 小間 = W2,000 × D900 × H2,100



- ・ 間仕切りの後壁
- ・ 社名板 社名板に御社名のロゴ等が必要な場合はご指示下さい。(有料)
- ・ 展示台 1 台 (W1,800 × D900 × H700)
- ・ 白布付き (但し商品の上にかけるクロスはご持参下さい)

以上の物は準備室にて設置いたします。
上記以外の小間内装飾は出展社が行って下さい。

2. 禁止事項

床面への直接工作 (ガムテープ、アンカー等) も原則的には禁止します。

3. 電気

出展者の希望により有償で、電気 (交流単相二線式 100V50 ヘルツ) を開閉器にて小間まで供給します (それ以外の特殊電源に関しては別途ご相談下さい)。電気一次幹線工事代金については追ってご案内いたします。

4. 給排水

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、禁止します。

ポケットプログラム集広告募集要項

1. 広告媒体名

第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会 ポケットプログラム集

2. 配布対象

学会員および参加者

3. 募集要領：

発行部数 800部(※予定)
サイズ A5サイズ(※予定)
作成費用 ¥1,100,000- (消費税10%込)
申込社数 各1社(表4カラー、表3モノクロ、表2モノクロ)
各3社(後付け1頁モノクロ、後付け1/2頁モノクロ)
広告料 ¥1,078,000- (消費税10%込)

広告媒体	プログラム抄録集広告	表4(データ版2ページ目:カラー)	220,000円
		表2,3(データ版3,4ページ目:モノクロ)	165,000円
		後付け1頁	110,000円
		後付け1/2頁	66,000円

※表4,2,3のご希望が複数の場合は、先着順となりますのであらかじめご了承ください。
広告版下は、運営準備室宛にデータをメールにてご提出ください。

【データ入稿の場合の諸注意】

- ・使用OSを明記して下さい。
※MacもしくはWin(バージョン含む)作成アプリケーションを明記
- ・下記アプリケーションで作成されたデータが対応可能です。
下記以外のアプリケーションを使用する場合には、準備室へお問合せ下さい。
■Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0
(TIFF、EPS)
- ・必ず出力見本を合わせてお送りください。
- ・Adobe Illustratorの場合はアウトライン処理をして下さい。
編集を要しないデータで入稿して下さい。

※編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、
実費相当額をご請求申し上げます場合がありますので予めご了承下さい。

4. 申込方法

以下オンラインフォームにてお申込みください。

【お申込みフォーム】

<https://forms.office.com/r/naUkrJ8tmm>

5. 申込・お問合せ先

日本コンベンションサービス株式会社（JCS）

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302

E-mail: 7jphcs@convention.co.jp

6. 申込締切

2022年1月31日（月）

7. 広告料のお支払い

会期2ヶ月前を目途に、請求書をお送りしますので、期日までに指定口座（請求書に記載）までお振込み下さい。

8. 原稿締切

2022年1月31日（月）

9. 発行予定日

2022年6月 ※広告掲載会社には1部進呈いたします。

ホームページバナー広告募集要項

1. 募集媒体

第7回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会 ホームページ

2. 掲載ページ

ホームページトップページ

(掲載箇所については事務局一任とさせていただきます)

3. 掲載要領

- ・ URL : <http://www2.convention.co.jp/7jphcs>
- ・ HP 閲覧対象 : 日本肺高血圧・肺循環学会 他
- ・ 主要コンテンツ : 開催案内、参加登録案内、演題募集、プログラム、
宿泊予約案内、交通案内、関連学会リンク 等
(以上予定)

4. 掲載費

1 枠 : 110,000 円 (消費税 10%込)

5. 掲載期間

2021 年 6 月～2022 年 7 月 (ご入金確認後、随時更新)

6. 広告規格

サイズ 横 180 ピクセル×縦 60 ピクセル 以内で作成下さい。

画像形式 一般的な画像形式には対応可能です。特殊な画像形式をご使用の場合には運営準備室までお問合せ下さい。

その他 ローテーション掲載(アニメーション)をご希望になる場合には運営準備室までお問合せ下さい。

7. 申込方法

以下オンラインフォームにてお申込みください。

【お申込みフォーム】

<https://forms.office.com/r/naUkrJ8tmm>

8. 申込・お問合せ先

日本コンベンションサービス株式会社 (JCS)

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302

E-mail: 7jphcs@convention.co.jp

9. 申込締切

2022年1月31日（月）

※お申込受付は原則、先着順とさせていただきます。予定数に達した場合はその時点で締め切らせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

10. 広告料のお支払い

お申込後、運営準備室より請求書を発行いたしますので、期日までに指定口座（請求書に記載）までお振込み下さい。